金沢市　デジタル技術を活用した「金沢ミュージアムプラス」の充実

自治体の紹介

背景

◆DX推進への時代の要請

→国の方針、芸術・文化の分野においても積極的な推進

→新型コロナの影響で、インターネットを活用した新たな機会の創出～デジタル技術の進展

◆文化振興における金沢市の新たな取り組み

→多様な世代、世界の人々が関心をもち、興味を喚起するような新たな仕組みの構築

→文化を媒体とした多様な交流、新たな創造へ繋げる

◆世界に誇る文化都市金沢の実現を目指して

→藩政期からの伝統的な文化を守り、磨き高めてきた歴史を礎に、革新的な政策を展開

→住む人も訪れる人も、質の高い文化に触れることができる

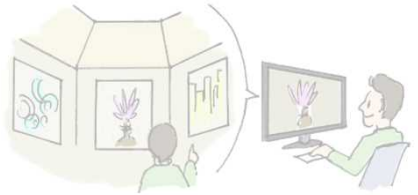
現状の課題

■基本方針

1．文化に触れるきっかけづくり

文化に触れる機会を創出

新たな文化体験の提供



文化体験・学べる環境の強化
質の高い文化の発信
本物を鑑賞する機会を増加

2．新たな価値づくり

教育分野での活用

これまでにない文化活動や創作活動

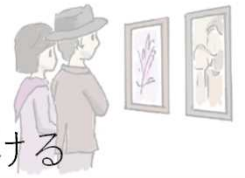
新たなビジネスへの利用

新たな価値の創造

3．持続可能な仕組みづくり

デジタル化による所蔵品の保存と管理

付加価値を生み出し常に魅力的であり続ける



文化的・歴史的資源を次代へ継承
デジタル、アーカイブの知識習得
低コストによる運用

金沢市　デジタル技術を活用した「金沢ミュージアムプラス」の充実

事業の目的

デジタルアーカイブを計画的に整備し、文化芸術資源の継承を図るとともに、文化施設の魅力や新たな体験を提供する「金沢ミュージアム＋（プラス）」を運営し、市民や来街者、研究者等が最先端技術を通して金沢の文化芸術に触れる機会を創出・提供します。

金沢ミュージアム+

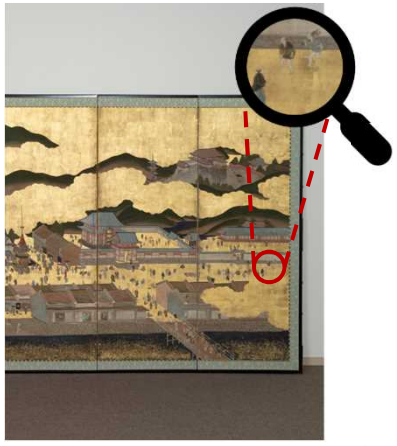
事業内容

現在、17文化施設・約16,000点の所蔵品の公開をはじめ、所蔵品を3D・ARでの立体鑑賞や、1億画素の高精細画像、100年近く前のSPレコード音源、学芸員が解説する所蔵品紹介動画など6種類のスペシャルコンテンツを公開しています。

今後も随時、所蔵品の公開数を増やしていくとともに、デジタルデータの活用促進や、幅広い年代で楽しめるスペシャルコンテンツも充実させていく予定です。

3D

SPレコード再生



高精細画像拡大

金沢市　デジタル技術を活用した「金沢ミュージアムプラス」の充実

得られる成果等

成果・解決される地域課題

- **「金沢ミュージアム＋（プラス）」のページビュー数の増加による認知度の増加**
  魅力アップによる文化施設への来館者数の増加
- **デジタルデータの教育・研究分野、創作活動、ビジネス等への利活用の促進**
- **デジタルアーカイブの継続実施による、文化的・歴史的資源の保存・継承**

寄附をするメリット等

金沢市への寄附で得られるベネフィット

市長から感謝状を贈呈させていただくとともに、ホームページで企業名を公表させていただきます。またマスコミへも告知させていただきます。

連絡先　**金沢市役所　総務局総務課**
TEL:.076.220.2091　FAX:.076.260.6921
Mail:soumu@city.kanazawa.lg.jp